

授業につながるヒントが詰まった実践的セミナー

「教員のための金融教育セミナー」 8月9日(月)に東京で開催します

金融広報中央委員会では、「教員のための金融教育セミナー」を、全国の小・中・高等学校の先生方をはじめ教職を目指す学生、研究者の方などを対象に、8月9日(月)に開催します。

今回は、午前中に学校現場の先生方や有識者を招き、「金融教育の勘所」をお伝えするパネルディスカッションを行います。そして午後

には、実際に金融教育に取り組まれている先生方より事例をご紹介いただけます。ワークショップとの組み合わせで、金融教育についての実践的に体験いただけるプログラムです。

また、金融教育関連の補助教材や資料も多数ご提供するほか、質問・相談コーナーも開設しますので、ぜひご利用ください。

金融教育に関心のある先生方が多く集まるこのイベントは、情報交換の場としてもご好評をいただいています。

金融教育に取り組まれている先生はもちろん、ご興味をお持ちの先生方にもこの機会にぜひご来場いただき、授業に生かせるヒントを見つけていただければと思います。

開催会場は、東京・江東区「タイム24ビル」(ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車徒歩2分)。たくさんのお申し込みをお待ちしております。



作文・小論文コンクールに 応募してみませんか?

金融広報中央委員会では、毎年、コンクールを実施しており、本年度も6月より公募を開始しています。

入賞者からは「今回文章にしてみても改めて気づいたことも多かった」、「人と話すのは苦手だが作文なら…と思い、考えたことを書きました」、「コンクール参加にあたり、物事を一つ深く考え、自分なりの結論に到達した。貴重な経験だった」といった声が聞かれました。

みなさまのご応募をお待ちしております。

第43回「おかねの作文」コンクール

(対象:中学生、締切:9月20日)

テーマを次の中から選んで、400字詰め原稿用紙5枚で書いてみましょう。

- ①活きたおかねの使い方
- ②いま、地域を元気にしている会社や商店について考える
- ③私のルール・わが家の約束事
- ④将来の夢の実現とおかねの関わり
- ⑤その他(自由テーマ)

「金融と経済の明日」第8回高校生小論文コンクール

(対象:高校生・高等専門学校生、締切:9月20日)

テーマを次の中から選んで、400字詰め原稿用紙6~10枚で書いてみましょう。

- ①あなたのライフプランと働くことについて考えよう
- ②超高齢社会におけるこれからの年金・保険
- ③世界における日本の経済について考える
- ④日本経済を活性化させる将来有望な産業とは
- ⑤消費者としてのルール
- ⑥その他(自由テーマ)

「金融教育を考える」第7回小論文コンクール

(対象:教師・教師を目指す大学生等、締切:9月30日)

次のテーマにより2,000~8,000字でご応募ください。

- ①金融教育に関する授業や学校行事での実践報告
- ②これから取り組んでみたい金融教育
- ③これからの時代に求められる金融教育
- ④金融教育をさらに普及していくための提言
- ⑤その他

詳細は **知るぽるとホームページ** (<http://www.shiruporuto.jp/>) をご覧ください